2009-3-10

社長通信　№49

好況よし、不況さらによし。

　経営の神様と言われた松下幸之助の有名な言葉です。好況はかけ足にたとえ、走ることが一所懸命で、周りや足元が見えない。不況はゆっくり歩くようなもので、四方八方周りが良く見え、無駄使いを無くしたり、社員教育に力を注がれる時だと言っております。

　今こそ自分を今一度見直し、自分の生活態度がこれでいいのか、安全運行する為に何をすればいいのか、車両に不備はないか、挨拶は出来ているか、お客様にもっとお役に立つことはないのか、自問自答して頂きたい。

　必ず忙しくなる時が来ます。今出来ることを皆さん、自主的に、自発的に行いましょう。